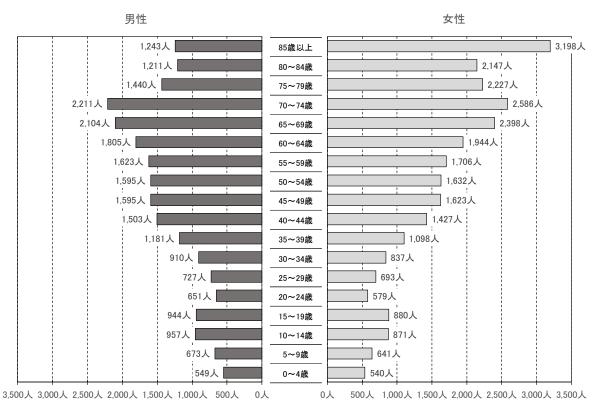
第2章 市民の健康に関する状況

1. 人口動態

(1) 人口構成



	能代市				秋田県			
	男性	女性	計	能代割合	男性	女性	計	秋田県割合
0~14歳	2,179人	2,052人	4,231人	8.5%	47,427人	45,246人	92,673人	9.6%
15~64歳	12,534人	12,419人	24,953人	49.9%	251,922人	248,765人	500,687人	52.2%
65歳以上	8,209人	12,556人	20,765人	41.6%	147,988人	209,580人	357,568人	37.3%
年齢不詳	10人	9人	19人	0.0%	5,102人	3,472人	8,574人	0.9%
総人口	22,932人	27,036人	49,968人	100.0%	452,439人	507,063人	959,502人	100.0%

資料: 令和2 (2020) 年国勢調査

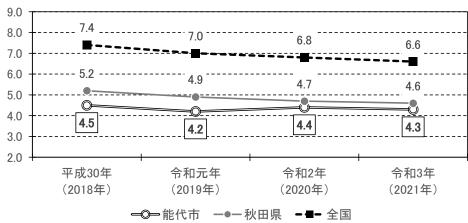
令和2(2020)年の国勢調査結果から本市の人口構成をみると、男女とも、おおむね 65~74歳をピークとして年齢が若いほど人口が少ない逆ピラミッド型となっています。また男女とも 75歳以上の人口は減少していますが、本市では 85歳以上の女性人口は特に多くなっています。

本市の高齢化率(総人口に占める 65 歳以上人口の割合)は 41.6%と総人口の4割を超えており、 秋田県の37.3%よりも高い水準となっています。

(2) 出生・死亡

1) 出生率の推移

(人口 1,000 対)

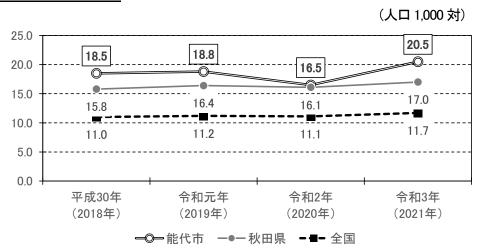


資料:衛生統計年鑑

平成 30(2018) 年から令和3(2021) 年の本市の出生率はほぼ横ばいながら、令和3(2021) 年には4.3(人口千人対) まで低下しています。

本市の出生率は国や県よりも低い水準にあり、概ね国の6割程度の水準で推移しています。

2) 死亡率の推移



資料:衛生統計年鑑

平成 30 (2018) 年から令和2 (2020) 年の本市の死亡率はやや低下していましたが、令和3 (2021) 年には 20.5 (人口千人対) まで再び増加しています。

本市の死亡率は国や県よりも高い水準にあり、概ね国の1.7倍程度の水準で推移しています。

(3) 平均寿命

■平均寿命(完全生命表)

	令和2(2020)年					
	男性	女性				
全国	81.5	87.6				
秋田県	80.5	87.1				
秋田市	81.2	87.5				
能代市	80.2	86.8				

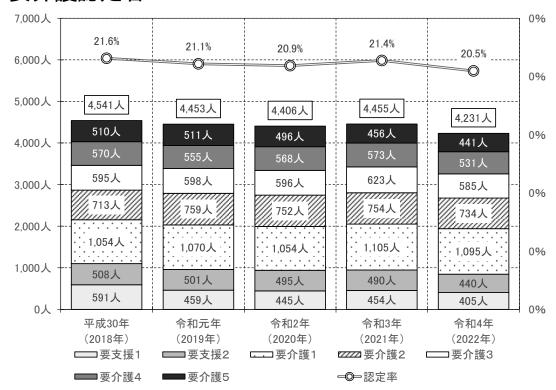
■健康寿命

	令和元(2019)年					
	男	性	女性			
全国	72.68		75.38			
秋田県	72.61	全国26位	76.00	全国15位		

本市の男性の平均寿命は80.2歳、女性は86.8歳で県とほぼ同水準ではありますが、全国よりも低い水準となっています。

また、本県の健康寿命は男性よりも女性の方が長く、女性は全国 15 位、男性は 26 位です。

(4)要介護認定者



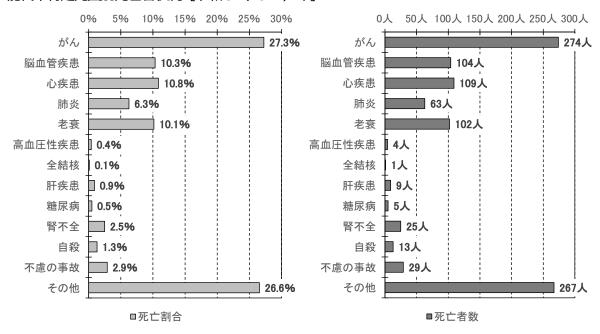
資料:介護保険事業状況報告(年報)

認定者数は令和3(2021)年に一時的に増加したものの、おおむね減少傾向で推移しており、 令和4(2022)年には4,231人となっています。

要支援・要介護度の内訳をみると、「要支援1」、「要支援2」と「要介護5」は減少傾向にあり、 とくに「要支援1」は令和4(2022)年には平成30(2018)年の約7割程度の水準まで減少しています。

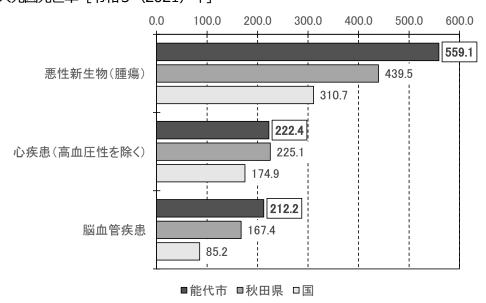
2. 主な疾病状況

■能代市特定死因別死亡者状况[令和3(2021)年]



死因としては「がん」がもっとも多く、27.3%を占めています。ついで「脳血管疾患」(10.3%)、「心疾患」(10.8%)、「老衰」(10.1%) などの占める割合が高くなっています。

■三大死因死亡率「令和3(2021)年]

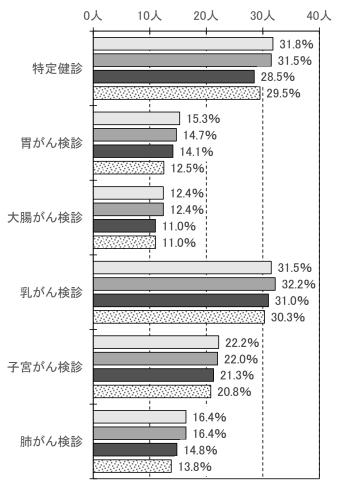


資料:人口動態統計

いずれも国の水準よりも死亡率は高く、とくに「悪性新生物(腫瘍)」は 559.1 と国や県よりも高い水準となっています。

3. 健康管理

■健(検)診受診率



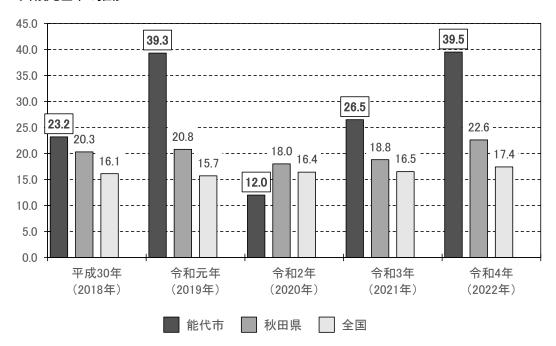
□平成30年度 ■令和元年度 ■令和2年度 □令和3年度

各種健(検)診の受診率をみると、平成30(2018)年以降、概ねいずれの受診率もやや低下しています。(特定健診は令和3(2021)年度にやや上昇)

受診率が高いものは「特定健診」と「乳がん検診」でどちらも受診率は3割前後で推移しています。反対に受診率が低いものは「大腸がん検診」で、令和2(2020)、令和3(2021)年度には11.0%となっています。

4. 心の健康

■自殺死亡率の推移



資料: 衛生統計年鑑 ※令和4 (2022) 年は秋田県における自殺の現状より

本市の自殺死亡率は令和2(2020)年にいったん減少したものの、以降、増加傾向にあり令和4(2022)年には39.5となっています。

令和2(2020)年には県や国よりも自殺死亡率は低い水準でしたが、他の年は県や国よりも高い水準となっており、令和元(2019)年や令和4(2022)年には国の倍以上の高さとなっています。